

【町長・教育長】

通告順	5	質問 議員	上野議員
質問 項目	沼田町の歴史を語る人材を育成と歴史資料を活用すべきではないか		
質問 内容	<p>沼田町は明治27年（1894年）、沼田喜三郎翁が18戸で移住したのが始まりです。</p> <p>町民がこの町にほこりを持ち永く住み続けてこそ歴史が繋がり発展すると思います。</p> <p>その為には郷土への温かな眼差しを親から子へまたその子供へと語り継がれる町づくりが必要と考えます。</p> <p>それには今住んでいる人、特に経験豊かな町民から生の声を聞き、伝承できる人材を確保すべきと思います。</p> <p>しかし、歴史の一つとして留萌鉄道の本社が沼田町の恵比島駅にあった事など多くの歴史資料が保管されている「ふるさと資料館」が閉鎖されています。そのために歴史を見たり触れたりできません。大切な資料の保管状況と今後の展示物の考え方、さらに今後歴史を語り継ぐ人材の育成を予算化し、組織作りをすべきと思うが町長の考えを聞きたい。さらに教育長には小・中学生の子供達への郷土の伝承のあり方をどの様に考えているのか聞きたい。</p>		



